



# JET STEAM

## ジェットスチーム

## 取扱説明書

品番 DMS-079-BK

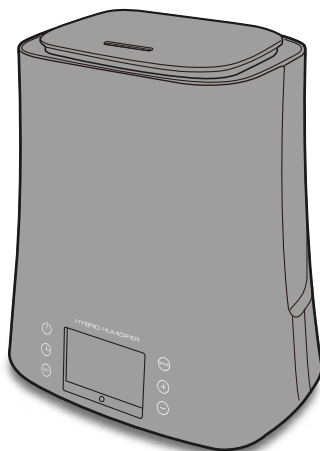
### もくじ

ページ

ご使用前の確認	P1
安全上のご注意	P2~5
ご使用にあたっての注意とお願い①	P6
ご使用にあたっての注意とお願い②	P7
使用時に起こる現象	P8
各部のなまえ	P9~10
操作ボタンについて	P11
リモコン用ボタン電池の交換	P12
ご使用前の準備	P13~14
運転をする	P15~19
水タンクの水が空になった場合	P20
お手入れのしかた	P21~23
故障かな?と思ったら	P24
製品仕様	P25
別売品	P26
保証書	裏表紙

日本国内専用

家庭用



このたびは「JET STEAM ジェットスチーム」をお買い上げいただきありがとうございます。  
この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項および警告事項について詳しく記載しています。  
本製品をご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みにになり、内容を十分にご理解された  
うえで事故が起ころぬように記載内容に従って正しくご使用ください。本製品は一般家庭用に  
開発された製品です。事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないで  
ください。また、一度お読みになったあとも必要時にいつでも確認ができるように、すぐに  
取り出せる場所へ大切に保管してください。  
製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

## ご使用前の確認

■製品輸送などによる破損の可能性もあるため、ご使用前には影響の出ない場所に設置し、水を入れた動作確認を必ずおこなってください。

■ご使用时には以下のことを必ずお守りください。

本製品は、水をミスト（細かな粒子）状にして噴霧する〔超音波式〕と、ヒーターで加熱し噴霧する〔加熱式〕の2通りの使い分けができる加湿器です。ご使用の環境により、噴霧されたミストが気化されずに、製品本体や周辺に水滴となって落ち、床ぬれが生じる場合がございます。寒暖差がある場合、自然現象により水タンクから外側へ水の押し出しが生じることがあります。

ご使用にならないときは、必ず水タンクを空にしてください。

注  
意



お  
願  
い

- 1 周辺に電器製品、時計、パソコン、携帯電話などの精密機器を置かないでください。
- 2 設置場所に関してミストや不測の水漏れなどで、影響を受けやすい場所（畳、無垢の材質、水で変形・変色をしてしまう床など）でのご使用はおやめください。
- 3 取扱説明書を確認のうえ、ご使用後は必ず毎回お手入れをおこない、水タンク弁への異物詰まりや製品破損の有無など、製品に異常がないかを確認してください。

●上記の注意・使用法が守られずに発生した損害については弊社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



## 警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



## 注意

人が重傷を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

### 安全にご使用いただくために

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

## 警告



分解禁止

### 絶対に改造・分解・修理をおこなわない

- 火災や感電、けがの原因になります。
- ※修理はお買い上げの販売店にてご相談ください。

### コンセントや配線器具の定格を超える 使いかたやAC100V以外では使わない

日本国内専用

- たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに接続している機器の損傷のおそれがあります。



禁止

### 業務用に使用しない 使用目的以外や屋外で使用しない

一般家庭・屋内専用

- 事故や故障の原因になります。

### 傷んだプラグやゆるんだコンセントは使わない

- 感電やショート、発火のおそれがあります。



ぬれ手禁止

### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、操作ボタンを触らない

- 感電やけがのおそれがあります。



水ぬれ禁止

### 本体やリモコンに水をかけたり、水に浸けたり、丸洗いは絶対にしない

- 底部の電気部に水が入ると、ショートや故障の原因になります。

## 警告

火気や暖房機のそばに放置したり、タバコの火などを落とさない  
●燃えたり熱で変形するおそれがあります。

送風口やすき間などから金属物や異物を入れない

●機器内部のショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

本体の上にものを載せたり、吹き出し口をふさがない

●誤作動や故障・変形の原因になります。

水タンクや噴霧カバーを外したまま使用しない

●水が噴き出して周辺の内装品に損害が出るおそれがあります。



禁止

子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしない また、おもちゃとして絶対に使わせない

●事故などの原因になり大変危険です。

危険予測のできない人の単独使用はしない

●事故などの原因になります。

直射日光の当たる場所や、高温になる場所に放置しない

●故障や色あせ、熱による変形の原因になります。

小動物のいる部屋でアロマを使用しない

●悪影響をおよぼす原因になります。

ペット用に使用しない

●ペットが電源コードや本体を傷つけ、火災や故障の原因になります。

お手入れ・組立て・分解の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●誤って作動してけがをしたり、感電の原因になります。



プラグを抜く

使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電やけがのおそれがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらずに電源プラグ部分を持って抜く

●コードが破損して火災の原因になります。



異常・故障時にはただちに使用を中止する

●異常のまま使い続けると、発煙・火災・感電やけがに至るおそれがあります。

〈異常・故障例〉

- ・使用中、電源コード、電源プラグがいつもより異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする
- ・その他異常や故障がある

●すぐに電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。



必ず守る

## ⚠ 警告

**電源コード・電源プラグが破損した場合は、ただちに使用を中止する**

●発煙、火災、感電やけがに至るおそれがあります。

※販売店へ点検・修理を依頼してください。

**電源プラグは根元まで確実に差し込む**

●感電や火災の原因になります。

**必ず水タンクをセットして運転する**

●故障の原因になります。

**吹出口から出るミスト(霧)を、故意に吸引しない**

●健康を害するおそれがあります。

**電源プラグのゴミやホコリは定期的に取り除く**

●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

**長時間、加湿しすぎたり、もともと湿度の高いお部屋(60%以上)での使用は避ける**

●室内が多湿になり結露やカビ、雑菌の繁殖、故障の原因になります。

**雷が鳴り出したら電源プラグに触れない**

●感電のおそれがあります。

**排水は必ず説明通りに排水方向より排水する (20 ページ参照)**

●排水方向を誤ると、本体内部の電気部品に水が入り、火災、感電、ショートの原因になります。



必ず守る

## ⚠ 注意

**加熱除菌運転中は、噴霧カバー、水タンクなどの熱くなっている部分に手を触れない**

●やけどのおそれがあります。

**不安定な場所に設置したり、落下させて強い衝撃を与えない**

●本体が破損したり、動作不良や故障の原因になります。

※万が一本体にひびなどの破損が見られた場合は、そのまま使い続けると、水漏れや漏電のおそれがあります。

**使用中は本体を持ち運ばない**

●水タンク内に水が入った状態で本体を転倒させると、底面から水が漏れたり、破損や故障の原因になります。

**凍結させない**

●凍結は本体破損の原因になります。

※凍結のおそれがある場合は、加湿器内の水を取り除いてください。



禁止

## ⚠ 注意

油煙や湯気の当たる所、湿気やホコリの多い場所には置かない

- 油・水分・ホコリがついた部分を電気が伝わり、火災や感電の原因になります。



禁止

高温になる場所に置いたり、そのような場所で使用しない

- 変形・変色や火災の原因になります。

水タンクの取っ手を持って振り回さない

- 水タンクから取っ手が外れたり、破損やけがの原因になります。

殺虫剤や掃除用のスプレーをかけない

- 樹脂や塗膜部が変質したり、変形するおそれがあります。



プラグを抜く

長期間で使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電、ショート、発火のおそれがあります。

使用後は必ずお手入れをして、水タンクを空にする

(お手入れのしかた：21.22.23ページ参照)

- 内部の汚れによる動作不良を起こす原因になります。
- 寒暖差がある場合、水タンク内の空気が膨張し、水が漏れることがあります。



必ず守る

しばらく使用しない場合は、水タンクを空にし、本体と水タンクをていねいにお掃除し、十分乾燥させる

- 表面や内部が濡れていると、カビや細菌の繁殖、悪臭などの原因になります。

本品を乾燥させる場合は、直接日光に当てず、陰干しでおこなう

- 変色・変形の原因になります。

設置場所の注意事項を参照して設置する(7ページ参照)

- 電波障害や周辺の内装品に損害が出るおそれがあります。

ペースメーカーをご使用の場合は、医師にご相談のうえ、本製品をお使いください。

水タンクには水道水を使用してください。

- 以下のものを水タンクに入れないでください。

アルカリイオン水、ミネラルウォーター、抗菌処理をしていない水、井戸水、汚れた水、熱湯、40℃以上の湯、アロマオイル、化学薬品、芳香剤、洗剤、水以外のもの



## ご使用にあたっての注意とお願い①



必ず守る

- 水道水以外のものを、水タンクに入れないでください。  
破損・誤作動・故障の原因になります。

- お湯などの温度の高い水を入れないでください。  
破損・誤作動・故障の原因になります。

- アロマオイルを使用するときは、オイル自体の注意書に従い  
使用量に注意してください。

アロマオイル（天然抽出成分 100%）以外の合成香料を使用したり、  
多量のオイルを入れたりしないでください。

### アロマオイルを直接水槽や水タンクに入れない

※オイルの成分によりプラスチックが溶解して割れてしまい、水漏れなど  
故障の原因になります。

- 水タンクが満水になるまで水道水を入れないでください。

上から約 1 cm ぐらい残して止めてください。  
設置の際、水道水が溢れる場合があります。

- こまめにお手入れをしてください。

水タンク内の水は清潔な状態を保つために、使用時は毎日新しい水と  
入れ替えてください。長期間水を入れっぱなしにしていたり、洗浄をお  
こなわない場合、内部の汚れによる動作不良を起こしたり、雑菌などの  
繁殖により健康を害するおそれがあります。

- 本体内部、超音波振動子のお手入れは、使用時は毎日必ず  
おこなってください。（お手入れのしかた：21.22.23 ページ参照）

### 本体に水をかけたり、水に浸けたり、丸洗いは絶対にしない

※堆積物が多量に付着すると故障の原因になります。

※取れない汚れや、超音波振動子に付着するカルキやミネラル成分  
は綿棒などで落としてください。



注意

本体内部のお手入れに塩素系・酸性タイプ・酵素タイプの  
洗剤は使用しないでください。噴霧部に洗剤が残り、有毒  
なガスが発生したり、故障の原因になります。

## ご使用にあたっての注意とお願い②

### 設置場所について

- 噴霧口から出るミスト（霧）をさえぎるものがない場所に設置してください。
- 壁や家具、カーテン、天井、衣類の近くに設置しないでください。  
壁や窓から必ず 10cm 以上離して使用してください。  
シミ、変色、変形のおそれがあります。  
※加熱除菌をしない運転の場合は、床から 60cm 以上離して設置してください。
- ミストが直接当たる場所に電気製品、時計、パソコンなどの精密機器を置かないでください。  
湿気によって故障や誤作動の原因になります。
- テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から 1m 以上離してください。  
テレビ画面のチラつきや、雑音が入るなどの電波障害が起こる場合があります。
- ダイニングテーブルなどの高い位置に設置すると、空気中に気化しやすくなり効果的です。  
設置場所が低すぎると、気化する前にミストが落下してしまい、床が湿ってしまう場合があります。



- 長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり、材質・塗料によっては変形・変色（シミなど）する場合があります。
- 加熱除菌運転以外では、ミストで床が濡れることがありますので、家具・フローリング・畳・大理石の上などに直接置かないでください。

### ！ 必ずお守りください

- ◎人がよく通る所には設置しない  
本体にぶつかったり、コードに足を引っ掛けたりして加湿器を倒して故障する原因になります。
- ◎小さなお子様やペットに注意する  
お子様やペットが誤って本製品を転倒させないように十分ご注意ください。
- ◎カーペットやふとんの上など、傾斜があって不安定な場所では使用しない  
本体が転倒して水が漏れ、周辺の内装品に損害が出る原因になります。
- ◎直射日光の当たる所や、暖房器具の近くなど、高温になる所には設置しない  
水漏れすることがあります。（これは水タンク内の水や空気が温められて起こる現象です）



## 使用時に起こる現象 ※これらの現象は故障ではありません

### 床・壁の濡れについて

- 湿度が 60%以上のときは、すでにお部屋は十分加湿されており、さらに加湿しようとする、床や壁、家具などが湿ってくることがあります。

快適なお部屋の湿度は 40%～50%と言われています。

過剰加湿や加湿不足を防ぐため、湿度計を併用することをおすすめします。

※お部屋の湿度が 60%を超えると、窓などに結露が起こり、雑菌、カビが繁殖しやすくなります。

- 加湿器周辺の床濡れは、外気温が低くてミストが気化していないことが原因の一つです。

お部屋の中を温かい状態に保ち、加湿器をすこし高い場所に設置して使用してください。

※加熱除菌をしない運転の場合は、床から 60cm 以上離して設置してください。

### においについて

- 地域やマンションの水道水の環境により、若干においがする場合があります。

- お手入れを怠ると、雑菌やカビが繁殖して悪臭を放つことがあります。

悪臭の発生を防ぐよう、使用時は毎日必ずお手入れをおこなってください。

### 白い粉について

- 水道水に含まれるカルキやミネラル成分など結晶として現れるものがミストとともに床面や周囲に付着することがあります。

ミストが直接当たる場所にものを置くのを避けて、付着した場合はこまめに拭き取ってください。

### 超音波振動子・水槽の汚れについて

- 本製品をお手入れせずに使い続けていると、超音波振動子・本体水槽に汚れや白い粉が溜まります。

お使いの水道水の中に含まれるミネラル成分が多すぎるために発生しています。加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れをしてください。

### ガスコンロの火の変色について

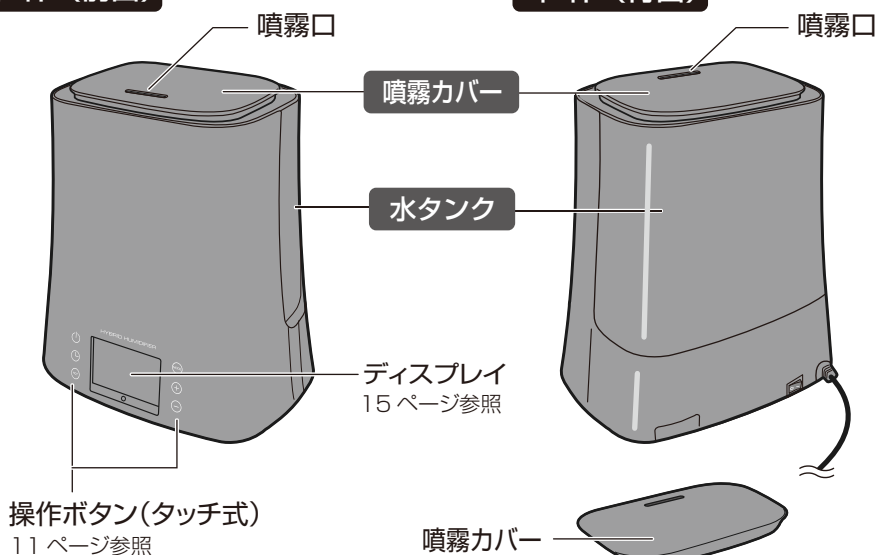
- 水道水は消毒のためのカルキやミネラル成分が含まれており、空気中で火と接触すると炎色反応が起こり、コンロの火が赤くなることがあります。

有害な物質、不完全燃焼によるものではなく、人体に悪い影響はありません。

# 各部のなまえ

本体（前面）

本体（背面）



水タンク

取っ手(収納式)

● 噴霧カバーを外すと  
取っ手が収納されて  
います。



注意

持ち運びの際は、  
必ず取っ手を持って  
運んでください。

噴霧カバー

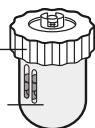
水タンク(底部)

水タンクふた

## ■ 抗菌カートリッジ

水タンク  
ふた

カートリッジ

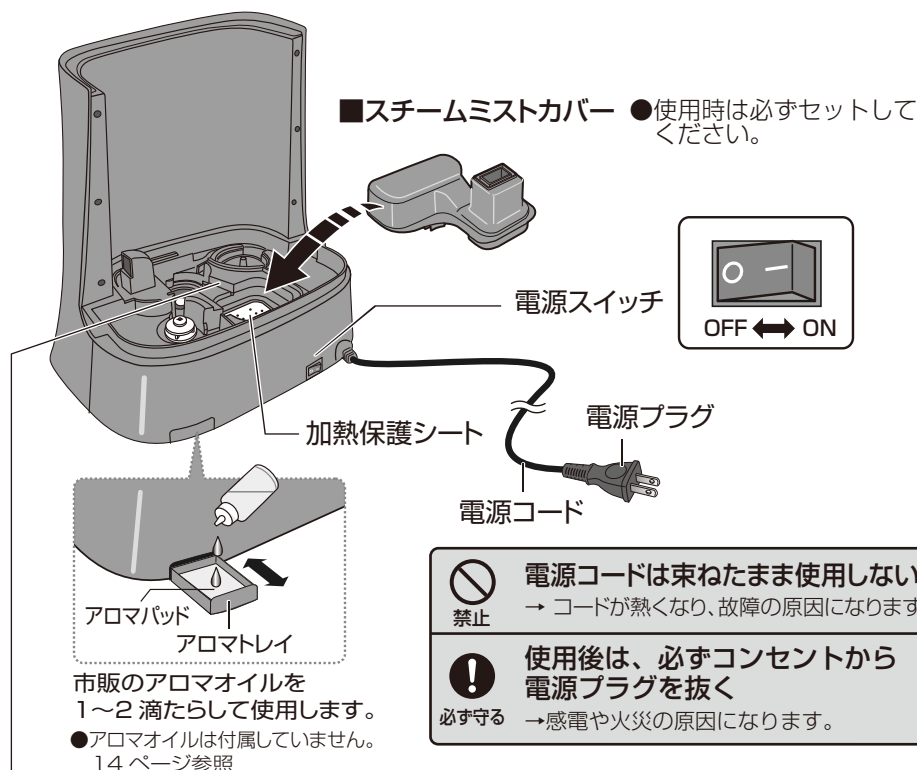


抗菌カートリッジと  
水タンクふたは、  
取り外してお手入れ  
が可能です。  
23 ページ参照

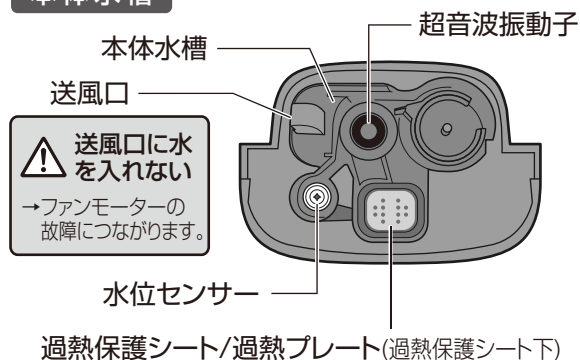
※別売品：26 ページ参照

## 本体（背面）

※水タンクを取り外した状態



## 本体水槽



加熱除菌運転後は、加熱プレート周辺は高温になります。やけどのおそれがありますので、冷めるまでは手を触れないでください。

## ■付属品

### リモコン



テストボタン電池  
(CR2025)  
1 個付属

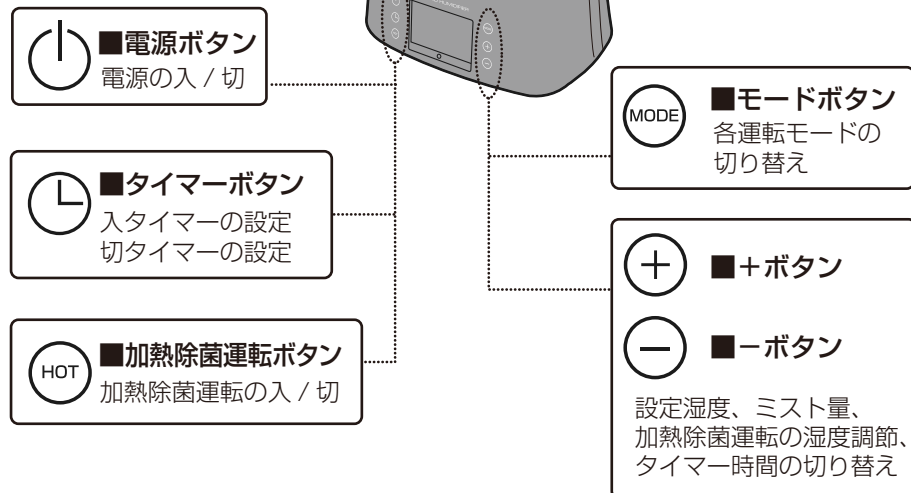
### 絶縁シート

リモコン使用前に  
引き抜いてください。

# 操作ボタンについて

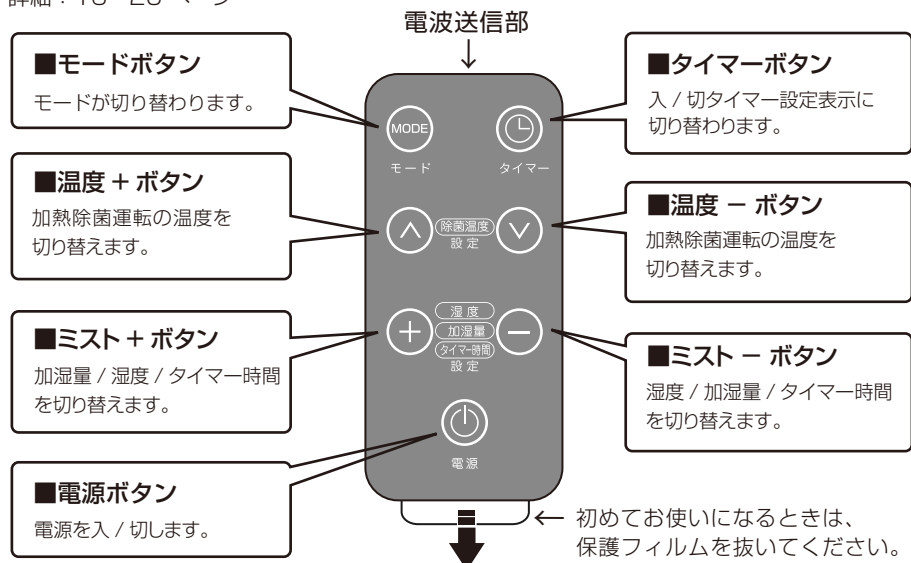
## 本体操作ボタン

詳細：16～19 ページ



## リモコン操作ボタン

詳細：16～20 ページ



# リモコン用ボタン電池の交換

## お願い

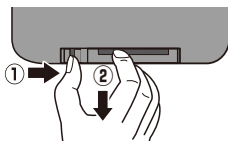
リモコンにセットされているボタン電池 [CR2025] はテスト用です。寿命が短いため、早期に新しいボタン電池に交換してください。

■市販のボタン電池 [CR2025] を 1 個ご用意ください。

## ボタン電池のセットのしかた

### 1. リモコン裏の電池ボックスのつめを

- ①内側に押しながら
- ②電池ボックスを引き抜きます。

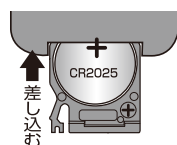


### 2. 電池ボックスの古い電池を取り出し新しいボタン電池をセットします。

※ボタン電池の[+]面を上にしてセットします。

### 3. 電池ボックスをリモコン下部に差し込みます。

※「パチッ」と音がするまで確実に電池ボックスを差し込んでください。



長期間で使用にならない場合は、ボタン電池を取り出しておいください。



禁止

- 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水などの液体や火の中に投入しない
- 電池は充電したり、電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しない
- ヘアピンや針金などの金属製のものを近くに置かない
- 万一液漏れが起こった場合は、素手で触れない



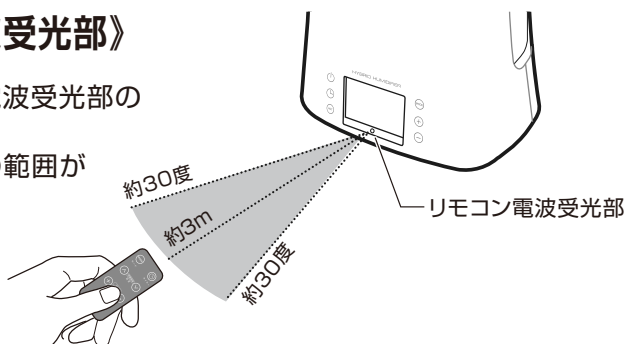
必ず守る

- 小さなお子様が電池を飲み込んだり、舐めないように注意する
- 液が目に入ったり皮膚についた場合は、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師に相談する
- 液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い流す

→液漏れ・発熱・発火・破裂を起こして火災の原因となります。

## 《リモコンの電波受光部》

- 本体のリモコン電波受光部の正面から約 3m 左右各約 30 度の範囲が電波受光部です。



# ご使用前の準備

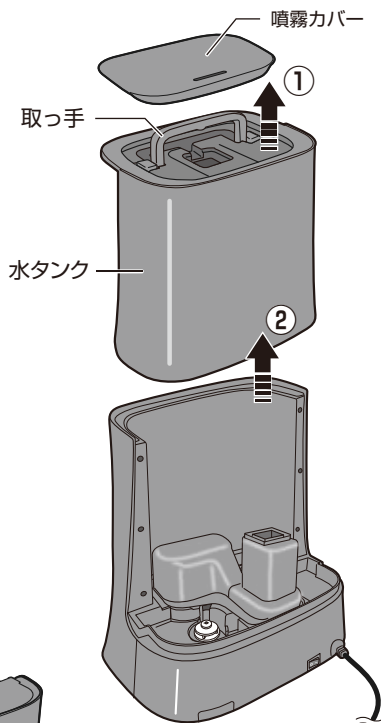
## 1. 水タンクに水道水を入れる

【注】 水道水以外の水は入れない 5、6ページ参照

### ① 水タンクから噴霧カバーを外す

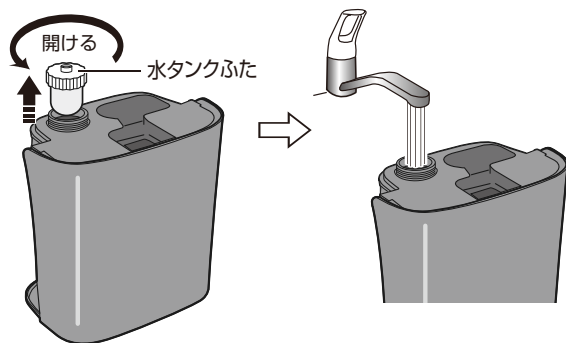
【注】 使用後は、噴霧カバー内に水が溜まっている場合があります。

### ② 水タンクの取っ手を起こして持ち、本体から外す

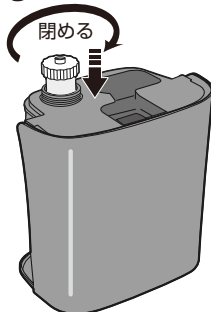


**水タンクの取っ手を持って振り回さない**  
→水タンクから取っ手が外れたり、破損やけがの原因になります。

### ③ 水タンクふたを反時計回りに回して外し、水道水を入れる



### ④ 水タンクに水タンクふたをセットし、時計回りに回して確実に取り付ける

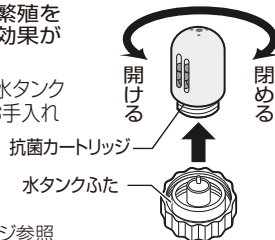


## 抗菌カートリッジについて

抗菌カートリッジ内には、抗菌性のあるセラミックボールが入っています。水槽内の雑菌の繁殖を防ぎ、浄化する効果があります。

抗菌カートリッジと水タンクふたは取り外してお手入れが可能です。  
3か月に1度の交換が目安です。

※別売品：26ページ参照





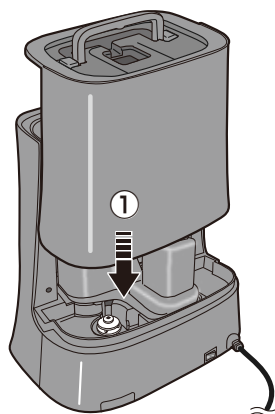
## 2. 水タンクを本体にセットする

### ① 水タンクの取っ手を持って静かに本体にセットし、取っ手を収納する

※水タンクから水が本体水槽に流れ込みます。

#### ⚠ 注意

本体に水タンクをセットしたあとは、給水時以外は水タンクを抜き差ししたり、むやみに触れたり、移動したりしない



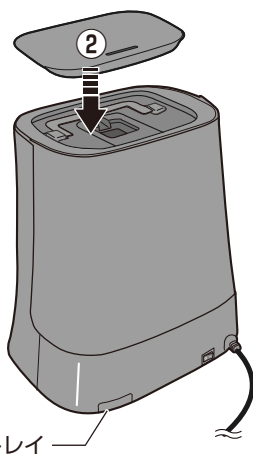
### ② 噴霧カバーを水タンクにセットする

※噴霧口をミストを飛ばしたい方向（前後）に向けて、噴霧カバーをセットしてください。

#### ⚠ 注意

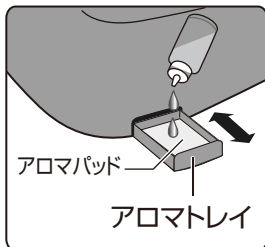
噴霧カバーをはずしたまま使用しない

壁や家具、電子機器の方向に噴霧口を向けない



## アロマを使用する

※アロマオイルは付属しておりません。市販のものをご用意ください。



① 本体からアロマトレイを引き出し、アロマパッドにアロマオイルを1～2滴含ませます。

② アロマトレイを本体にセットします。

●アロマオイルを直接、水タンクや本体水槽に入れない  
→オイルの成分によりプラスチックが溶解して割れてしまい、水漏れなど故障の原因になります。

●天然抽出成分100%以外の合成香料を使用しない

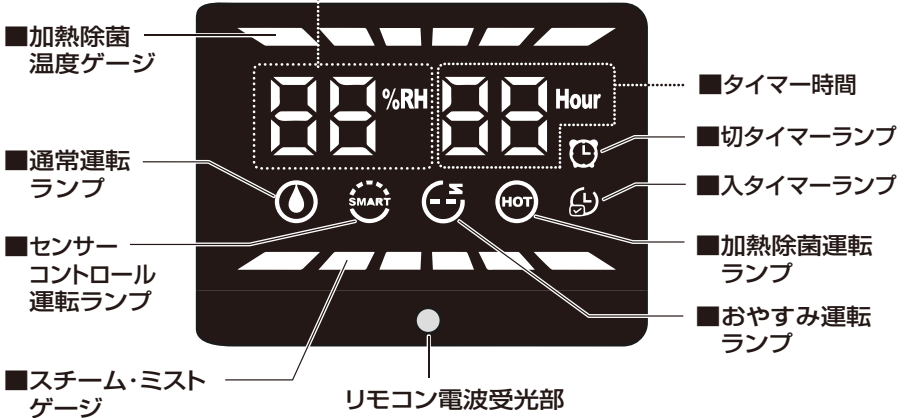
※アロマは使用しなくても問題ありませんので、お好みでお使いください。

# 運転をする

## ディスプレイ

### ■現在湿度 設定湿度

- 現在湿度と設定湿度は目安にしてください。
- 湿度は温度の変化に応じて変わります。
- ご家庭の湿度計の表示と異なる場合があります。
- 同じお部屋でも場所により湿度が異なることがあります。



本体操作ボタン、リモコン操作ボタンのどちらも、押すごとに「ピッ」と鳴ります。

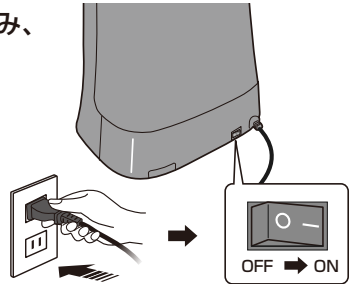
【注】操作ボタンは、本体パネルは「タッチ」、リモコンは「押す」ですが、説明文言はリモコン操作での操作(押す)を基本にしています。

コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込み、  
本体背面の電源スイッチをONにする

- メロディ音が鳴って通電します。(待機状態)



ぬれた手で電源プラグや  
電源スイッチを操作しない  
→感電の原因になることがあります。



50 %RH

現在湿度が表示されます。

- 操作ボタンを操作すると、各ディスプレイのランプが点灯します。
- ※リモコンを使用する際は、本体のリモコン電波受光部に向けて操作してください。

## ■ 電源を入れる

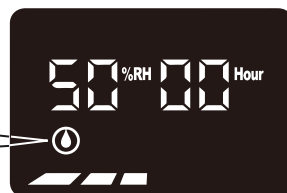


電源ボタンを押して電源を入れる

●「ピピピ」と音が鳴り、電源が入ります。



給水の場合は、「ピ・ピ・ピ…」と連続で音が鳴り、ディスプレイに通常運転マークが点滅します。



## ■ モードを選択する



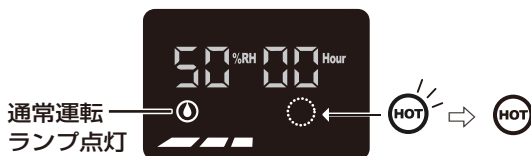
MODEボタンを押すたびに

[通常運転モード]→[センサーコントロール運転モード]→[おやすみ運転モード]に切り替わります。



加熱除菌運転と組み合わせて使用しない場合は、床より 60cm 以上離して設置してください。→シミ、変色の原因になります。

## ■ 通常運転モード ●設定したミストの量で運転します。



加熱除菌運転と組み合わせて使う際、加熱除菌ランプが点滅中は、本体での操作ができません。点灯が変わってから操作してください。



ボタンを押すたびに、1ゲージずつミスト量が切り替わります。1～6段階の範囲で調節でき、設定した量のミストが出ます。



加熱除菌運転をする場合は、1(最弱)～2(弱)段階の範囲は選択できません。



1(最弱)



2(弱)



3(中)



4(中強)



5(強)

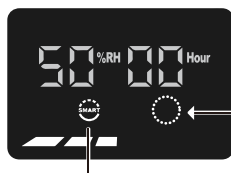


6(最強)

## ■センサーコントロール運転モード

●設定した湿度になるようにミストの量を自動で調節します。

■MODEボタンを押して、ディスプレイに「センサーコントロール運転ランプ」を表示させる



センサーコントロール運転ランプ点灯

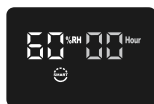
加熱除菌運転と組み合わせて使う際、加熱除菌ランプが点滅中は、本体での操作ができません。点灯に変わってから操作してください。

本 体



ボタンを押して、40～75%の範囲でミスト量を設定します。

リモコン



60 ↔ 65 ↔ 70 ↔ 75 ↔ 40 ↔ 45 ↔ 50 ↔ 55  
の順に切り替わります。

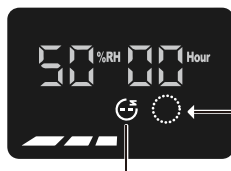
●約 3 秒経過すると、ディスプレイ表示は現在湿度の表示に戻り、設定が完了します。

※設定した現在湿度と設定湿度の差が少なくなるように、自動でミストの量を 0～6 段階の範囲でコントロールします。

## ■おやすみ運転モード

●ディスプレイが暗くなり、お部屋の湿度に合わせてミストの量を自動で切り替えて運転します。

■MODEボタンを押して、ディスプレイに「おやすみ運転ランプ」を表示させる



おやすみ運転ランプ点灯

加熱除菌運転と組み合わせて使う際、加熱除菌ランプが点滅中は、本体での操作ができません。点灯に変わってから操作してください。

■モード、ミスト量、設定温度(加熱除菌運転時)など、あらかじめ設定された内容で運転を始めます。

●給水時にアラーム音は鳴らず、ディスプレイの  点滅のみでお知らせします。

※おやすみ運転モード中は、加湿変更はできません。

## ■ 加熱除菌運転について

●加熱除菌運転は、本体水槽内部で水を高温に加熱して運転します。

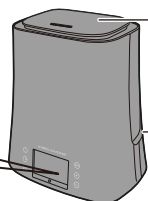


加熱除菌運転中は、噴霧カバー、水タンクなどの熱くなっている部分に手を触れない → やけどのおそれがあります。

※加熱除菌運転中に給水になった場合は  
運転を停止して電源を切り、本体が  
十分に冷めてから給水してください。



がディスプレイに点灯している  
ときは、加熱除菌運転中です。



噴霧カバーや噴霧口、  
水タンクなどに  
触れない

## ■ 加熱除菌運転をする

※加熱除菌運転の設定は、加熱除菌ランプが点滅中に ⊕ ⊖ ボタンを押して  
加熱温度(低温・中温・高温)を設定してください。



加熱除菌運転のみの運転はできません。以下の組み合わせで運転ができます。

### ●加熱除菌運転 + 通常運転モード

(ミスト量 3～6 段階の範囲で選択/ミスト量 1～2 段階の範囲では選択できません。)

### ●加熱除菌運転 + センサーコントロール運転モード

### ●加熱除菌運転 + おやすみ運転モード



加熱除菌運転と組み合わせて使う際、加熱除菌ランプが点滅中は、本体での操作が  
できません。点灯に変わってから操作してください。

本 体

HOT

ボタンを押して、加熱除菌運転をONにする

※ボタンを押すたびに ON/OFF が切り替わります。



※加熱除菌運転ランプが点滅から  
点灯に変わり



加熱除菌運転がONのときにボタンを押して  
加熱除菌運転の温度設定を切り替える

リモコン



ボタンを押して、加熱除菌運転をONにする

※ボタンを押すたびに、加熱除菌運転の温度設定を  
切り替えます。

※加熱除菌温度ゲージで、低温・中温・高温の3段階を表示します。

※加熱除菌温度ゲージの表示が消えると、加熱除菌運転はOFFになります。

加熱除菌  
温度ゲージ

加熱温度：低温



加熱温度：中温



加熱温度：高温



OFF



※加熱除菌運転を解除する場合は、HOT ボタンを押して加熱除菌ランプが点滅中に  
⊕ ⊖ ボタンを押して加熱温度をゼロにしてください。

## ■ 入タイマー設定をする

本体



スタンバイ中に、タイマーボタンを押す  
※ボタンを押すたびに ON/OFF が切り替わります。

リモコン



タイマー



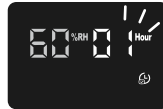
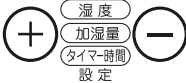
※「00<sup>Hour</sup>」が点滅

本体



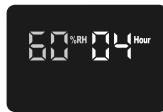
ボタンを押して、0～24時間の範囲で1時間単位で設定します。

リモコン



※00= 入タイマー OFF  
※01=1 時間後に電源が入る  
🕒 が点灯する

1 ↔ 2 ↔ 3 ... ↔ 24 ↔ 0 の順で 1 時間ごとに切り替わります。



●入タイマー設定後、約 3 秒が経過すると、時間の点滅が点灯に変わり設定が完了します。  
[例]：入タイマー 4 時間

## ■ 切タイマー設定をする

本体



運転中に、タイマーボタンを押す  
※ボタンを押すたびに ON/OFF が切り替わります。

リモコン



タイマー



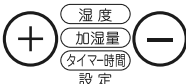
※「00<sup>Hour</sup>」が点滅

本体



ボタンを押して、0～24時間の範囲で1時間単位で設定します。

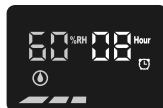
リモコン



※00= 入タイマー OFF  
※01=1 時間後に電源が切れる  
🕒 が点灯する

1 ↔ 2 ↔ 3 ... ↔ 24 ↔ 0 の順で 1 時間ごとに切り替わります。

切タイマーで設定した時間よりも前に水タンクの水がなくなったときは「ピ・ピ・・・」とアラーム音が鳴り、ディスプレイに 🕒 が点滅して給水をお知らせします。



●切タイマー設定後、約 3 秒が経過すると、時間の点滅が点灯に変わり設定が完了します。  
[例]：切タイマー 8 時間

寒暖の差が激しいときに、水タンク内の空気の膨張により、水が漏れることがありますので、以下の点にご注意ください。

- 使用後は、水タンクを空にしてください。
- 入タイマーを使用する場合は、水タンク内の空気の膨張の影響を最小限に抑えるため、水タンクを満水にしてください。



## ■ 電源を切る



- ①電源ボタンを押して運転を停止する
- ②電源スイッチをOFFにして電源を切る
- ③コンセントから電源プラグを抜く

## 水タンクの水が空になった場合

- 水タンクの水がなくなったときは、「ピ・ピ・ピ…」とアラーム音が鳴り、ディスプレイに通常運転マークが点滅して給水をお知らせします。



必ず守る

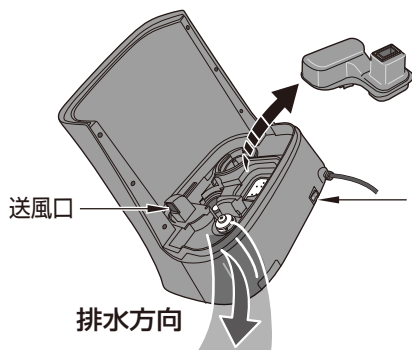
加熱除菌運転中に給水になった場合は運転を停止して電源を切り、本体が十分に冷めてから給水してください。

- ①電源ボタンを押して電源を切り、本体背面の電源スイッチをOFFにします。
- ②コンセントから電源プラグを抜きます。
- ③本体から水タンクを外し、本体水槽内からスチームミストカバーを取り外し、残っている水を捨てます。  
※水を新しくせずにそのまま使っていると、雑菌などの繁殖により健康を害するおそれがあります。
- ④水を捨てたら、よく絞った布巾などで本体水槽内部を拭き、汚れを取ります。  
※超音波振動子や水位センサーにカルキやミネラル成分の付着物が溜まっていたら、必ず取り除いてください。※21.22 ページ参照
- 特に超音波振動子のお掃除は、使用時は毎日おこなってください。
- ⑤本体水槽内にスチームミストカバーをセットします。  
※続けて使用する場合は、水タンクに新しい水を入れて本体にセットしてください。  
13.14ページを参照

## 本体の排水方向

《下図を参考にして正しくおこなってください。》

→正しくおこなわないと、本体内部や電源スイッチに水がかかり、故障の原因になります。



排水時、スチームミストカバーを取り外してください。

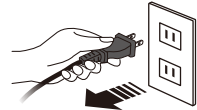
●使用時は必ずセットしてください。

電源スイッチ

●送風口や電源スイッチに水がかからないように排水します。

# お手入れのしかた

- 必ず電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いておこなう



注意

- 本体やリモコンに水をかけたり、水に浸けたり、丸洗いは絶対にしない  
→内部に水が入り、故障の原因になります。
- 洗剤・クレンザー・漂白剤・シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・化学ぞうきん・金属たわし・硬いたわしなどは使わない  
→変形や変色の原因になります。



必ず守る

気温の高い時期に4～5日間水を入れたまま使用しないと、水が腐って悪臭の原因になります。必ず毎回新しい水に入れ替えて、常に新鮮な水で使用してください。

- 本体から水タンクを外し、水タンクと本体に残っている水をすべて捨てる

【注】必ず 20 ページの「本体の排水方向」を守って排水してください。

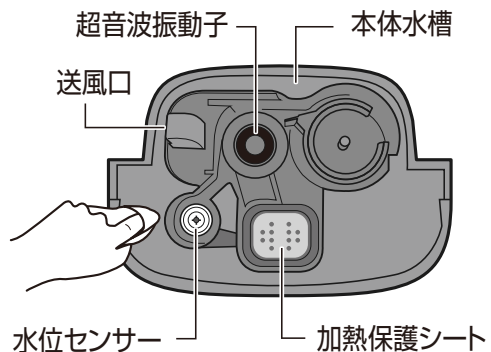
## 本 体 水洗いできません

※使用時は毎日必ずお手入れをしてください。

- 本体表面は、よく絞った布巾などで汚れを拭き取ります。

※汚れが気になる場合は、台所用中性洗剤を薄めて使います。

- 本体水槽内の水を捨てたら、よく絞った布巾などで本体内部を拭き、汚れを取ります。



※お手入れを怠ると、カルキやミネラル成分などがこびりついて落ちにくくなります。

※お使いの水道水のミネラル成分やご使用頻度によって、付着の度合いが異なることがあります。

※表面に付いた水気は乾いた布で拭いてください。カビや悪臭の原因になります。

※お手入れ後、加熱保護シートは必ずセットしてください。

## ■ 本体水槽部に蒸発残留物がこびりついた場合は

- ①お湯50mlに重曹（食用）5gをとかし、乾いたキッチンペーパーに含ませます。
  - ②蒸発残留物がこびりついた場所を①で覆い、30分程放置します。
  - ③キッチンペーパーを外し、綿棒に水をつけながらこすり取ります。
- ※こすり取った残留物は本体水槽部から取り除いてください。
- 残留物が落ちにくいときは、①～③を繰り返してください。



超音波振動子のお手入れに、化学薬品や中性洗剤などを絶対に使用しない

→超音波振動子の機能低下の原因になります。

超音波振動子を、歯ブラシなどで強くこすったりしない

→超音波振動子の割れ、ゆがみで本体内部に水が浸入したり、噴霧量が少なくなるおそれがあります。

## 水タンク・噴霧カバー・アロマトレイ スチームミストカバー

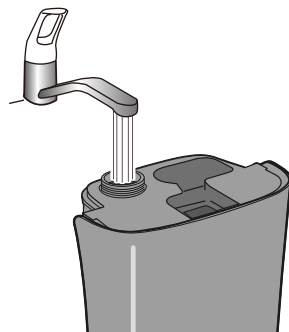
水洗いできます

※使用時は毎日必ずお手入れをしてください。

- 水タンクに水を入れてすすぎ洗いをします。  
底面などに付いたカルキなどの取れない汚れは綿棒などで軽くこすってください。

※割れやヒビが入ると水漏れの原因になりますので、ていねいに扱ってください。

※お使いの水道水のミネラル成分やご使用頻度によって、付着の度合いが異なることがあります。



注意

しばらく使用しない場合は、本体と水タンクをていねいに  
お掃除してしっかり乾燥させてから保管してください。

→表面や内部が濡れていると、カビや細菌の繁殖、悪臭などの原因になります。

## 抗菌カートリッジ・水タンクふた 水洗いできます

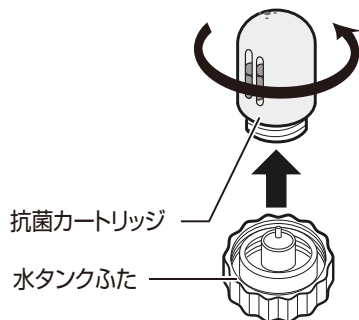
※使用時は毎日必ずお手入れをしてください。

- 抗菌カートリッジは、水タンクふたから取り外して水洗いします。

※水あかなどの付着で汚れが目立ってきたら交換をおすすめします。

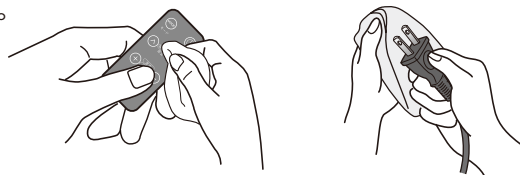
交換目安は約3か月です。13ページ参照

※長期間使用しない場合は、水タンクから取り出し、水タンクふたから抗菌カートリッジを外して十分に乾燥させてください。



## リモコン・電源プラグ 水洗いできません

- ゴミやホコリは定期的に乾いた布で拭き取ります。



 長期間で使用にならない場合は、ボタン電池を取り出しておいてください。

# 故障かな？と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



**警告**

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
電源が入らない	<p>●電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？ →電源プラグをコンセントに差し込んでください。</p> <p>●本体背面の電源スイッチがONになっていますか？ →本体背面の電源スイッチをONにしてください。(15ページ参照)</p>
ミスト(霧)が出ない または出が悪い	<p>●水タンクの水がなくなっていないですか？ →水タンクに水道水を入れてください。(13ページ参照)</p> <p>●水タンクが本体に確実にセットされていますか？ →水タンクを本体に正しくセットして、水平な所に置いてください。</p> <p>●超音波振動子や水位センサーなどに、ミネラルなどが堆積していませんか？ →綿棒などで超音波振動子や水位センサーなどのお手入れをしてください。(21ページ参照)</p> <p>●水位センサーまで水に浸かっていますか？ →本体水槽内の水を一度捨てて再度セットしてください。</p> <p>●噴霧口を塞いでいませんか？ →噴霧口を塞いでいるものを取り除いてください。</p> <p>●設定湿度が現在湿度より、低く設定されていませんか？ →設定湿度を現在湿度と同じ、または高く設定するとミストが出ます。</p> <p>●水の温度が低すぎませんか？ →水の温度が低いと、初期のミストが少なくなることがありますので、ミストの量を6(最強)にして10～15分ほど運転をしてください。</p>
床面が結露する	<p>●設定湿度が高すぎませんか？(8ページ参照) →加湿量を少なめにしてください。</p>
白い粉が付着する	<p>●ミネラルウォーターや井戸水を使用していないですか？ →水タンクには水道水を使用してください。(5ページ参照)</p>
リモコンが使えない	<p>●リモコンの電池残量は十分ですか？ →ボタン電池を交換してください。(12ページ参照)</p> <p>●本体のリモコン電波受光部にリモコンの電波送信部を向けていますか？ →12ページを参照してください。</p>

## 製品仕様

定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定格消費電力	加熱除菌運転時：300W    加熱除菌運転なし：38W
電流ヒューズ	2.5A
温度ヒューズ	192℃
水タンク容量	約 5.7L
最大加湿量	約 600ml/h
加 湿 量	1(弱):300ml/h、2(中):450ml/h、3(強):600ml/h ※スチーム使用時
湿 度 調 節	自動または手動
連続加湿時間	加熱除菌運転時、加湿量 [6]：約 9.5 時間 加熱除菌運転なし、加湿量 [1]：約 30 時間
入/切タイマー	0～24 時間 (1 時間ごとの設定、0= タイマー OFF)
機 能	通常運転、センサーコントロール運転、おやすみ運転、 加熱除菌運転、リモコン操作
適用床面積	木造和室：約 10 畳 / プレハブ洋室：約 17 畳
本 体 重 量	約 3.1kg
本 体 サ イ ズ	約 (幅)29.6x (奥行)21.0 x (高さ)34.6cm
電源コード長さ	約 1.5m
材 質	ポリプロピレン樹脂、アクリロニトリルスチレン樹脂
付 属 品	リモコン、テスト用ボタン電池 (CR2025×1 個)、 アロマパッド×1 枚、保証書付取扱説明書
生 産 国	中国

※連続使用時間・適用床面積は、実際の使用環境・使用状況により異なります。



## 別売品

### 抗菌カートリッジ

販売価格：1,200円

(税別・別途送料)

※水タンクふたは含まれません。水タンクふたを捨てないでください。

●お求めは、お買い上げの販売店、または弊社にお願いいたします。

### 保管のしかた

- 水気や汚れをしっかりと拭き取り、十分に乾燥させて袋などに入れて保管してください。
  - 振動のある場所や冷暖房機のそばは避けてください。
  - 直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
  - 子供や幼児の手の届かない所で保管してください。
- ※旅行などで数日間使用しない場合も本体、水タンク内の水をすべて捨ててください。

### 廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

輸入元：MARUTAKA (株式会社 丸隆)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

《お客様サポートセンター》TEL 0120-104-300

受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。